

会 告

会費納入についてのお願い

昭和 44 年分会費の納入期がまいりました。会費は毎年 12 月に 1 年分を前納するか、または毎年 12 月および 6 月の 2 回に分けておのおの 6 カ月分を前納していただくことになっておりますので、別送の振替用紙または現金書留にてお払込み下さいますようお願いいたします。

会員団体所属の会員にあつては幹事宛お支払下さい。

記

正 会 員 年 会 費 2,400 円 学生会員年会費 1,500 円

外国会員年会費 3,600 円

宛先 東京都千代田区大手町 1 丁目 5 番地 経団連会館 3 階

社団法人 日 本 鉄 鋼 協 会

電 話 (03) 279-6021

郵便振替口座 東京193番

第77回講演大会講演募集

— 申込 (原稿とも) 締切昭和 44 年 1 月 24 日 —

本会は第 77 回講演大会を昭和44年 3 月28日(金), 29日(土), 30日(日)の 3 日間東京工業大学において開催することになりました。下記により講演募集をいたしますので、奮ってご応募下さいますようお願いいたします。講演希望者は昭和44年 1 月24日までに申込用紙と講演概要原稿を提出して下さい。(討論会申込みは別記ご参照下さい)

講 演 要 領

1. 講演内容 鉄鋼の学術、技術に直接関連あるオリジナルな発表。
(設備技術、I E などに関する発表を歓迎いたします)
2. 講演時間 1 講演につき講演 15 分、討論 5 分
3. 講演前刷原稿 講演前刷原稿はオフセット印刷いたしますので別添「講演概要原稿の書き方」をご覧ください。
え下記により申込時にご提出下さい。
1) 原稿は読者が研究内容、成果などを理解しやすいようにお書き下さい。謝辞は省略して下さい。
2) 原稿は所定の「オフセット用原稿用紙」1 枚(表、図、写真を含め 1600 字)に黒インクまたは墨を用い楷書で明りようにお書き下さい。
なお、オフセット用原稿用紙は別記(N 237 ページ参照)のごとく有償頒布いたしますのでお申込み下さい。
4. 講演概要集 「鉄と鋼」第 3 号(臨時増刊号)として発行いたします。

申 込 要 領

1. 講演申込み資格 講演者は本会会員に限ります。非会員の方で講演を希望される方は、所定の入会手続きを済ませたうえ、講演申込みをして下さい。また共同研究者で非会員の方も入会手続きをされるよう希望いたします。
2. 講演申込み制限 講演申込みは 1 人 3 件以内といたします。
3. 申込方法 本誌添付の講演申込用紙に必要事項を記入の上、講演前刷原稿とともにお申し込み下さい。
4. 申込み用紙記載について
1) 申込用紙(A)(B)とも*印をのぞき楷書でご記入下さい。
2) プログラム編成上の参考としますので、「講演分類欄」に講演内容が下記のいずれに該当するか番号で、また基礎、応用の別を○印でご記入下さい。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
原 料	燃 料 ・ 熱	耐 火 物	製 銑 (特殊製鉄・フェニックス)	製 鋼 ・ 溶 解	造 塊	塑 性 加 工	熱 処 理	鉄 鋼 の 組 織 ・ 性 質	鑄 物	溶 接 (溶接技術全般)	腐 食 ・ 表 面 処 理 ・ 防 食	分 析	試 験 ・ 検 査 技 術	計 測 ・ 自 動 制 御	I E そ の 他 一 般 技 術	そ の 他

3) スライドの要否は該当するものに○印をつけて下さい。

4) 講演者には必ず氏名の前に○印をつけて下さい。

5) 講演内容の要旨は 100 字を限度としてご記入下さい。

5. 申込みの受理

下記の申込みは理由のいかんにかかわらず、受付はいたしませんので十分ご注意下さい。

- 1) 所定の用紙以外の用紙を用いた申込み
- 2) 必要事項が記入されていない申込み
- 3) 講演内容が鉄鋼の学術、技術に直接関連がないと認められる場合
- 4) 単なる書簡または葉書による申込みならびに電報、電話による申込み
- 5) 文字が読みづらいもの、印刷効果上不適当なものと認められるもの

6. 申込締切日 昭和 44 年 1 月 24 日 (金) 17時着信まで

申込用紙、講演前刷原稿を同時提出のこと。

7. 申 込 先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館 3 階 (社) 日 本 鉄 鋼 協 会 編集課 (〒番号 100)

第 77 回講演大会討論講演募集

—— 締切日 (原稿ともに) 12月21日 ——

第77回講演大会の際に行なう討論会の討論講演を募集いたしますので、下記要領ご覧のうえ奮ってご応募下さい。

1. 討論会テーマ
 1. 焼結鉱およびペレットの焼結機構 座長 三本木貢治君
 2. 溶鋼の減圧下における反応 座長 松下 幸雄君
 3. 型材の圧延 座長 五弓 勇雄君
 4. 鋼中の炭化物、窒化物の抽出について 座長 今井勇之進君
 5. 鉄鋼の格子欠陥 座長 橋口 隆吉君

—転位と格子間不純物原子との相互作用—
2. 講演時間 1 講演 20 分とします。
3. 討論講演の採否 討論講演としての採否は討論会座長にご一任下さい。不採用となりました場合一般講演としてプログラムに編入いたしますので、あらかじめお含みおき下さい。
4. 講演前刷原稿 講演原稿はオフセット印刷いたしますので、別添「講演概要原稿の書き方」ご覧のうえ原稿用紙 4 枚以内 (表、図、写真を含め 6,700 字) に黒インクまたは墨で楷書で明りようにお書き下さい。
なお、オフセット用原稿用紙は下記のごとく有償頒布いたしますのでお申込み下さい。
5. 申込方法 綴込講演申込書に必要事項ご記入のうえ申込書右肩に「討論会名」を朱書し、原稿同封のうえお申込み下さい。
6. 申込締切日 昭和 43 年 12 月 21 日 (土)

(A) 講演申込書 (注 *印以外に明確にご記入下さい)

*受年月日		和文題目		研究者名 (講演者○印)
*受番号				勤務先
*講演番号				学位称号
講演分類	基礎応用			氏名
要旨				この講演内容を他機関で発表、討論されたことがありますか。
				なし、一部分、あり
連絡者名		連絡先 (勤務先・所在地)	千番号 電話 ()	
			発表場所	

(B)

*受番号		和文題目	勤務先	学位称号	氏名 (講演者○印)
*講演時間		英文題目			
*講演番号					
講演分類	基礎応用				
スライド (○印)	要・否		講演者名 (ローマ字)		